

佐賀県鹿島市 *Press release*

報道機関 各位

部課名 ラムサール条約推進室

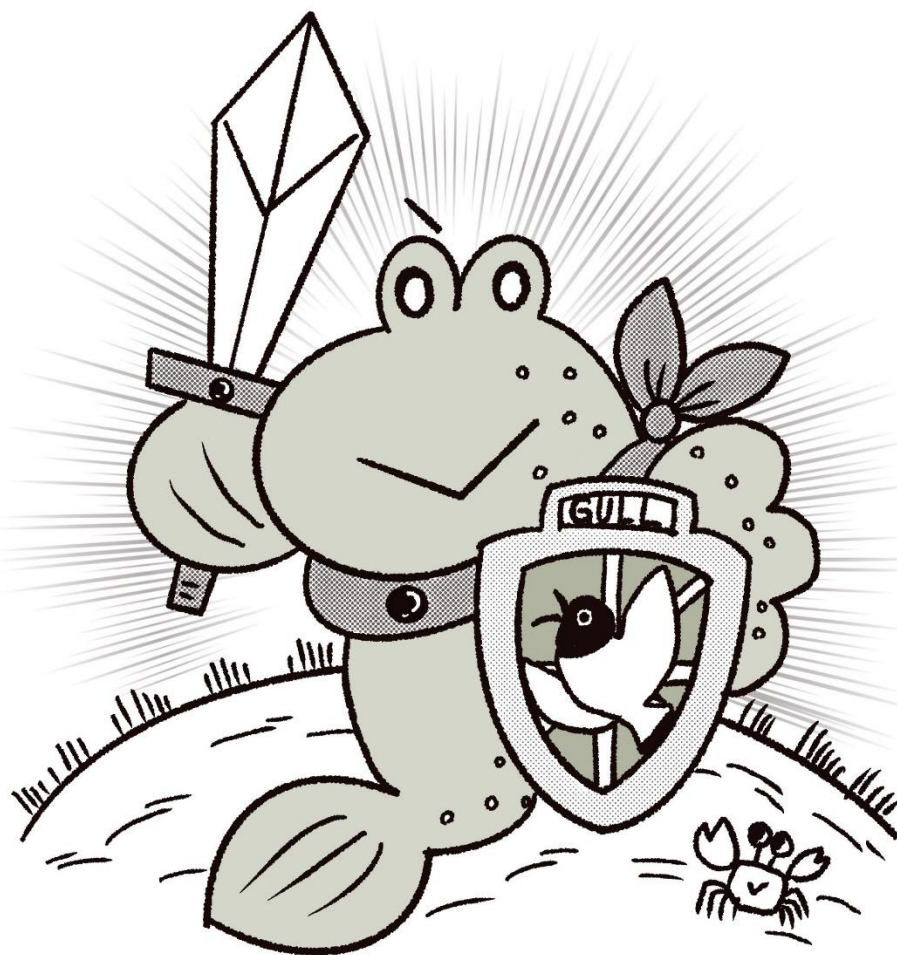
件 名	神奈川県逗子市の中学生が修学旅行にやってきます。
アピールポイント	冬の有明海を堪能しに、神奈川県逗子市の中学生300名が鹿島にやってきます。 学生たちは、干潟交流館を中心に、環境教室やオリエンテーリング、バーベキューなどを楽しめます。 (バーベキューの牛肉はみかん荒廃園の放牧牛で、おにぎりはラムサール米を使っています)また、新たに道の駅鹿島にできた石窯で鹿島市の食材をふんだんに使ったピザがセットになっています。 冬の修学旅行生(大人数)の受け入れは今回が初めてで、逗子開成中学校は第一号になります。 今後は干潟体験の時期だけではなく、シーズンオフでも修学旅行生の受け入れを積極的に行う予定です。 ※ この事業は、佐賀大学・道の駅鹿島・商工観光課・農林水産課・ラムサール条約推進室の連携によって実現しました。
説 明 口	・受け入れ日時 令和4年3月8日(火)11:00~13:30 令和4年3月9日(水)11:00~13:30 ・開催場所 干潟交流館・道の駅鹿島 ・人数 約300人 ・プログラム内容 有明海ガイドンス 有明海クエスト(むっかけ、棚じぶ、ビンゴ(野鳥観察)) バーベキュー(がたっこハウス)
別添資料	☒ あり ☐ なし

本件に関する問合せ先

所属	ラムサール条約推進室
氏名	室長補佐 江島 美央
TEL	0954-63-3416
FAX	0954-62-3717
Mail	ramsar@city.saga-kashima.lg.jp

有明海クエスト

ARIAKEKAQUEST





**その食は、
人と地域と自然に還る。**

荒廃園での放牧牛はこんなにすごい！

①耕作放棄地の活用

⇒外来種の駆除、希少生物の発見

②エコフィード※によるコスト削減

※エコフィード・・・摘果みかんやラムサール米のワラなどの餌

⇒CO2削減に寄与

③イノシシ被害対策

⇒棲家（巣）の解消

④景観・イメージ

⇒草地が広がる里山景観の保全、生物多様性の保全

⑤太陽光を活用した牧場経営

⇒再生可能エネルギー導入

⑥ラムサールブランド認証品

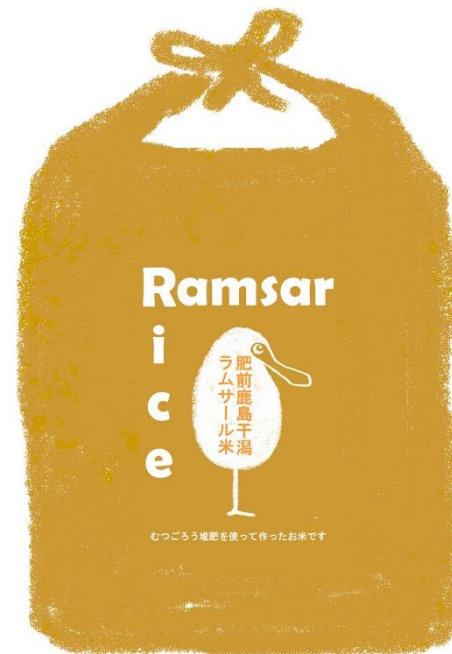
⇒売上の一部が有明海の保全に活用



美味しいは、美しいになる。

土にこだわり栄養たっぷりで育った減農薬のお米。
売り上げの一部が、有明海を守る活動資金として活用されます。

有明海への 願いをコメて。



有明海の干潟保全のために作られたラムサールブランド認証品のラムサール米。栄養素が豊富な干潟で育ったヨシを肥料にした鹿島市でしか作れない限定米です。